

中運交企第163号
令和7年3月27日

犬山市地域公共交通会議
会長 磯部 友彦 殿

中部運輸局長
(公印省略)

令和5・6年度地域公共交通確保維持改善事業の二次評価について(通知)

日頃より国土交通行政にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、先般報告された標記事業にかかる一次評価について、これを基に二次評価を行ったため、別紙のとおり通知します。

なお、二次評価結果は協議会等において共有するとともに、次年度以降の計画等に反映いただくようお願いいたします。

【問合せ先】
中部運輸局交通政策部 交通企画課
TEL:052-952-8006

(別紙) 中部運輸局二次評価結果 令和7年3月27日付け中運交企第163号通知

自治体・協議会名	犬山市地域公共交通会議
評価対象事業	地域内フィーダー系統

二次評価結果

評価できる取組

- ・令和6年2月に地域公共交通計画を策定し、各種交通体系のメリット・デメリットと役割分担を勘案しつつ地域にとって最適な交通体系の検討を行っていることを確認しました。
- ・出前講座による乗り方教室を新たに開始したほか、昨年度に引き続き「わん丸君バス」を産業振興祭に出展、市内在住の小中学生に無料乗車の機会を設ける等施策をメニュー化することで、認知度向上、モビリティマネジメントや利用者の理解を深める取り組みを継続的に実施していることを評価します。

期待する取組

- ・地域公共交通会議の開催に当たっては、構成員、特に交通事業者と緊密に連携し、市内の公共交通の状況を適時把握され、交通空白が生じないよう、地域旅客運送サービス継続実施計画の活用を検討するなど、早期に見直しを行える体制を構築されるよう期待します。
- ・公共交通の確保維持にあつては、運転者不足や運転者に係る働き方改革の動向も踏まえながらフォローアップされることを期待します。
- ・地域公共交通計画について、地域の公共交通の状況や利用者・住民のニーズを把握した上で、公共交通ネットワークの再編等に応じた見直しを図ることを期待します。
- ・観光地という特性も踏まえ、観光施設、商業施設等各種主体と連携し、引き続き公共交通の情報発信と利用促進に取り組まれることを期待します。